

令和6年死亡災害発生状況

熊本労働局

No.	発生月	年齢	性別	業種	事故の型	起因物	発生状況
1	5月	20代	男	金属製品製造業	崩壊・倒壊	クレーン	被災者は天井クレーン(5t共吊用)の5tホイストを操作し、H鋼(長さ約11メートル、重さ約4トン)をショットブラストマシンの送材機に載せる作業を一人で行っていたが、天井クレーンの吊りクランプがH鋼に引っ掛かり、送材機の上で作業していた被災者が倒れてきたH鋼と共に送材機下(約90センチメートル)に落下し、H鋼の下敷きとなったもの。
2	5月	70代	男	土木工事業	墜落・転落	解体用機械	令和2年7月豪雨により損壊した村道の復旧工事において、被災者は解体用機械(ブレーカ)を用いて既存のコンクリート擁壁の破碎作業を行っていたところ、破碎していたコンクリート擁壁の塊が谷側に滑り出し、ブレーカの先端が当該コンクリートの塊に引っ掛かったまま、重機ごと川岸に転落したもの。被災者は重機から投げ出され、重機と破碎したコンクリートの塊に挟まれ負傷し、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。
3	7月	40代	男	道路貨物運送業	墜落・転落	伐木等機械	被災者は10トントラックに載せた重機(グラップル)を道路上へ降ろす作業を行っていたところ、何らかの原因でバランスを崩し、道路脇の崖下へ重機とともに転落したもの。
4	8月	60代	男	道路貨物運送業	激突され	解体用機械	被災者は大型トレーラーの荷台にて解体用つかみ機(荷主先の労働者が運転)を用いてスクラップの積み込み作業を行っていた。被災者は当該トレーラーの荷台に上がり、スクラップの積み込み状況の確認を行っていたところ、解体用つかみ機で掴んでいたスクラップと接触し、その拍子で被災者はトレーラーの荷台から約4メートル墜落したもの。
5	8月	60代	男	建築工事業	はさまれ・巻き込まれ	不整地運搬車	発電所敷地内にて基礎拡張工事中、不整地運搬車で土砂運搬するため、配管(鋼管)の下を後退で潜り抜けた際に、頭部を鋼管と車両の手すりの間に挟まれたもの。